

VE上級
コースVEの指導・推進・実践をより
効果的に行うための4講座CVS受験資格
要件対象コース

本コースの概要

VEの指導・推進・実践をより効果的に行うため、VE活動に関連する領域の知識・手法にまで範囲を広げて学びたい方向けのコースです。
特にCertified Value Specialist (CVS) 資格の取得を目指す方におすすめいたします。

■ 講座の開催概要

1 VEチームを価値創造集団へと導くファシリテーション力

日時：2020年7月1日(水) 10:00～17:00(開場 9:30)

2 経営者を納得させるVE提案書の書き方

日時：2020年7月14日(火) 10:00～17:00(開場 9:30)

3 VEの原点的思考(機能分析中心)

日時：2020年8月18日(火) 10:00～17:00(開場 9:30)

4 VEを組織的に適用するためのマネジメント

日時：2020年9月8日(火) 10:00～17:00(開場 9:30)

会場 日本VE協会 (東京都世田谷区駒沢1-4-15真井ビル6階)

定員 各回24名 ※最少開催人数5名

受講料
(消費税込)

1講座 一般：35,200円 会員：31,900円 VE有資格者：33,550円

4講座※ 一般：125,400円 会員：110,000円 VE有資格者：117,700円

※お一人様で本コースの2020年度講座全て(4講座)に申込をされる場合。

■ VEコンサルタント

■ VE推進の担当者・責任者

■ VE活動のリーダー・メンバー

対象者

■ CVS資格の取得を目指す方

※VESスペシャリスト(VES)有資格者の方は、本コースの4講座を全て受講・修了することで、CVS認定試験の受験資格要件(VE学習経歴)を満たします。

■ CVS有資格者の方

※本コースの講座の受講は、CVS更新要件(VE学習活動)上のポイントとなります。

■ VES有資格者の方

※本コースの講座の受講は、VES更新要件(VE関連活動)上のポイントとなります。

◎詳しくは、各資格試験の実施要項、登録更新要件をご確認ください。

申込締切 各回開催日の7日前まで

【受講お申込みにあたって】

お申込みは正式なものとして受け付けます。受講料のお支払い前でも、キャンセルする場合は必ずご連絡ください。

お申込みのキャンセルは、開催日の3営業日(土日祝日を除く)までであれば無料です。2営業日前から前日までの場合は受講料の半額、当日の場合又は欠席の場合は受講料の全額をキャンセル料として申し受けます。

主催者、講師等の事情により、会場の変更や開催の中止をさせていただく場合があります。

■ 最新のセミナー情報・お申込みは ▶▶▶ <https://www.sjve.org/>

■ お問い合わせはこちら

03-5430-4488

FAX: 03-5430-4431

ve

検索

suzuki@sjve.org



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

Society Of Japanese Value Engineering

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階

講座 1 VEチームを価値創造集団へと導くファシリテーション力

2020
7/1
(WED)

チーム活動において、組織的活動に特有の障害を排除し、協働による知的創造の効果・効率を最大限に高めるために上手く舵取りをする手法がわかるようになります。

■対象者

- VEコンサルタント
- VE活動のリーダーなど

■プログラム概要

- 1 チーム・シナジーを体感する
- 2 ファシリテーションとは？
- 3 ファシリテーション力を高めるコーチングのスキル
- 4 演習を通してファシリテーション力を磨く

受講者のご感想

- カリキュラムに沿って体験することで曖昧だった知識が明確になり、今後の活動に活かしていけそうです。誰かに薦めたいと思いました。
- 演習を交えた講座で、普段頭でわかっていてもなかなか実施できないことができ、いろいろな意味で確認できたり得ることが多かった。
- チームの力は大切に重要であると理解はしていたものの、今ひとつ自信のないところがあつたが、演習で定量的に把握でき、実感することができた。
- 講師の方のわかりやすい説明、ご指導のおかげで、ファシリテーションスキルの基礎が身に付いたと思います。
- コーチング演習で、悪いコミュニケーション例から自分の行動を反省・改善するきっかけを得た。

■講師



たけだ かずや
竹田 和矢氏 中小企業診断士

【略歴】 制御工学専攻。

サービス業の社員教育・人材開発担当者として、一般社員からリーダー・トレーナー研修の企画・実施、業務マニュアル等の作成、全社中期経営計画策定や管理職目標管理面談のサポート、拠点毎の年度運営方針・活動計画作成支援の他、人事教育制度の構築や工場の業務改善プロジェクトを担当。

2008年に独立し、ビジネス・コーチ兼中小企業診断士として経営者及び管理職・現場リーダー等の目標実現支援及び研修の実施、行政の職員研修をはじめ、地域の活性化等を目的としたファシリテーション支援等を行っている。

講座 2 経営者を納得させるVE提案書の書き方

2020
7/14
(THE)

VE活動の成果を経営に必要な数字を使ってわかりやすく説明するための知識が身につきます。

■対象者

- VEコンサルタント
- VE目標・計画を立てる方
- VE活動のリーダー・メンバーなど

■プログラム概要

※電卓をご持参ください。

- 1 VEと会計のつながり
- 2 VEと財務会計
- 3 VEと管理会計
- 4 VE提案書の作成

受講者のご感想

- 会計の話は、大変興味深かったです。
- 自分のレベルの確認ができ、提案書の書き方、納得させる書き方についてベクトルを合わせることができました。
- 良く理解出来ました。親切なご指導に感謝します。
- 資料もご説明もとても理解しやすかったです。
- 財務会計が、事例が入っていて非常にわかりやすく思いました。

■講師



もちつき みのる
望月 実氏 公認会計士

【略歴】 青山監査法人(現、PwC)あらた有限責任監査法人)を経て、2002年に望月公認会計士事務所を設立。著書に「ビジネスモデル分析術」「有価証券報告書を使った決算書速読術」「一生使えるエクセル仕事術」(CCCMediaハウス)などがある。



みき たかのり
三木 孝則氏 公認会計士

【略歴】 青山監査法人(現、PwC)あらた有限責任監査法人)および監査法人トーマツにて財務諸表監査、内部統制、内部監査、業務改善等に従事した後に独立。企業向けのコンサルティングや、分かりやすさを心がけたセミナー講師を務める。著書に「IFRS決算書読解術」(CCCMediaハウス)などがある。

2020
8/18
[THE]

VEの核心となる原理・原則と、究極的に企業経営に資する価値向上の諸施策がわかるようになります。

■対象者

- VEコンサルタント
- VE活動のリーダー・メンバーなど

■プログラム概要

- ① VEとコストダウンの違い
- ② VEの原理と原則
- ③ VEの原則と機能的研究の方法論
- ④ 機能系統図とFAST
- ⑤ 配布資料の紹介

受講者のご感想

- VEの理解、本質を深めることができました。実践での活用を推進していく中でも有効に使いたいと思います。
- 豊富な事例を交えた講義でたいへん分かり易かったです。
- 上級者コースとして、深いお話と豊富な資料に大変満足できました。
- 多くの資料をいただき、非常に参考になる講座でした。VEの特徴である機能分析についてだけではなく、原理・原則まで理解が深まる内容でした。
- 最後のCVSについてのお話は、とても役に立ちました。

■講師



ごみょう ひろし
後明 廣志 氏 CVS

【略歴】1971年日立建機株式会社に入社。以来約25年間開発業務や設計業務と併行して設計VEによる原価低減活動を率先・推進する。後半の20年は、VE推進部門長として、期ごとのVE方針・計画の策定、各部門のVE活動の支援・統制などに務めると共に、VEワークショップ・セミナー教育を定期的開催し、VEを多数養成する。

2003年には全社VE活動の集大成として、全国で4社目となるマイルズ賞企業本賞受賞に導く。2004年には日立建機第1号のCVSを取得、以来VMコンサルタントとして社内外のVE教育に専念。社外講演多数。

2015年10月、日立建機株式会社を退職。2016年4月より3年間、中小企業庁、茨城県よろず支援拠点コーディネータとして県下の中小企業支援活動に従事。現在は、GHコミュニティー代表として、日本VE協会の各種活動、日本経営システム協会のVE研究会に参画。また日立CVS会の講師として日立製作所全社のVEL・VES・CVS受験のための教育に携わるなどVEの普及に努める。

2020
9/8
[THE]

VEを活用して成果を挙げるために特定の対象又は組織全体で管理する方法、VE活用上の問題を解決するプロセスと技法がわかるようになります。

■対象者

- VEコンサルタント
- VE推進の担当者・責任者など

■プログラム概要

- ① VE適用の対象と段階
- ② 特定対象へのVE適用マネジメント
- ③ VE適用における総合的なマネジメント
- ④ VE適用のマネジメント上の問題への対応

受講者のご感想

- “VEを中期計画達成のため、メンバーの労働環境整備のためのマネジメントに活用できないか?”の気持ちで受講させて頂き、ヒントになる内容でした。自組織への定着を目指します。
- 「新・VEの基本」のVE管理について講義をきちんと受ける機会がなかったので、独学であった部分の確認と修正ができました。
- 演習でVE手法を使うところがよかったです。
- 社内のVEワークショップ・セミナー講師をやるにあたり、参考になることが沢山ありました。
- 自己の振り返り、CVS受験への意識づけができ、良い機会になりました。

■講師



さわぐち まなぶ
澤口 学 氏 博士(工学)、CVS

立命館大学テクノロジー・マネジメント研究科教授
東北大学工学研究科客員教授
(有)バリュー・イノベーション研究所取締役・所長

【略歴】慶応義塾大学工学部数理工学科卒業後、鉄鋼系商社の総合職を経て、産業能率大学バリューマネジメントセンターに研究員として入職。その後、産業能率大学総合研究所教授を経て、同大学経営学部教授に就任。

その後、早稲田大学大学院創造理工学研究所経営デザイン専攻教授、客員教授、立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科客員教授を経て、現在に至る。その他、早稲田大学理工学術院非常勤講師、NPO法人日本TRIZ協会副理事長を兼務。長年、製造企業のR&D・設計部門を対象に実践的な次世代事業戦略、価値創造設計の方法論を開発してきた。専門は、VE、TRIZなど。著書に『日本式モノづくり工学入門～イノベーション創造型VE/TRIZ』(同友館)、『逆転発想による創造的リスクマネジメント』(同友館)などがある。

参加のお申込みは、本会ホームページ (<https://www.sjve.org>) から可能です。

FAXにて**03-5430-4431**へお送りください。

受講講座 (右記から選択)	<input type="checkbox"/> VEチームを価値創造集団へと導くファシリテーション力 <input type="checkbox"/> 経営者を納得させるVE提案書の書き方 <input type="checkbox"/> VEの原点的思考(機能分析中心) <input type="checkbox"/> VEを組織的に適用するためのマネジメント			受講者区分	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> VE有資格者 <input type="checkbox"/> 一般
会社名					
請求書送付先 <input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅	〒		電話番号		
受講者氏名(フリガナ)	所属・役職	メールアドレス(受講票送信先)	VE資格登録番号 (有資格者の方のみ)	CVS受験予定	
				有・無	
通信欄(請求書宛名、送付先のご指定など)					

◎お申込み受付後、受付完了メール、受講票メールをお送りいたします。請求書は郵送いたします。

◎申込書にご記入の個人情報は、弊社個人情報保護方針に記載の目的(お申込みの受付、講座運営に必要な名簿・修了証の作成、弊社セミナー・イベントのご案内等)でのみ利用し、その他の目的では一切利用いたしません。また、同方針にもとづき、適切に取扱いをいたします。

■複数講座に申込される方は、下記でご請求方法を選択してください(ご指定がない場合は1通でご請求いたします)。

- 申込講座の受講料を合計して1通の請求書でご請求する
- 1講座ずつ請求書を分けてご請求する

■アンケートにご協力ください。本コースの講座をどちらでお知りになりましたか?(複数選択可)

- インターネット(検索ワード:) 弊社からのEメール 弊社からのDM(チラシ) 上司からの勧め
- 社内担当者からの案内 講師・友人・知人からの勧め その他()

■弊社からセミナー・イベント等のご案内をお送りします。不要な場合は×印(☒)をご記入ください。

- Eメールで案内
- 郵便物で案内

■アクセス



東急田園都市線「駒沢大学」駅下車、駒沢公園口を出て左
※急行は停まりません。各駅停車をご利用ください。

■最新のセミナー情報・お申込みは
<https://www.sjve.org/>

VE 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL.03-5430-4488 FAX.03-5430-4431
URL:www.sjve.org E-mail:suzuki@sjve.org